ワールドマスターズゲームズ2027関西アーチェリー競技大会運営業務提案プロポーザル審査結果

評価項目	評価のポイント	配点	提案者
①企画作成	・競技大会の会場運営業務について基礎的な知識を有し、業務内容を適切に把握できているか。 ・選手や観客だけでなく、一般利用者も含めて安全な大会運営を推進する提案がなされているか。 ・効果的かつ効率的なスタッフの配置・運営体制の構築により、円滑な会場運営を推進する提案がなされているか。 ・会場内および会場周辺の機運を醸成し、費用対効果のある会場装飾についての提案がなされているか。 ・スタッフの手配・配置、会場装飾の仕様・製作・設置・設営について、適切な規模で行う提案がなされているか。 ・コストパフォーマンスに優れた備品及び消耗品の調達がなされているか。	260	234
②業務スケジュール	・業務スケジュールの考え方に妥当性があり、かつ実現性が高い内容となっているか。	40	30
③実施体制および実績	・各業務の遂行にあたり、必要な体制が取られ、効果的かつ的確な運営手法が提案されているか。 ・本業務を執行するにあたり、十分な実績を有しているか。	40	34
④価格加点	・５点満点×（最低見積価格／事業者の提案見積価格） ※小数点第二位を四捨五入して算出	20	20
⑤地元加点	・地元企業（本社が市内にある企業）の場合は10点。 ・準地元企業（本社が市内にないが、支店等が市内にある企業）の場合は８点を加点。 ・共同企業体については、構成団体の全部が地元事業者に該当する場合は10点、構成団体の全部が地元・準地元事業者いずれかに該当する場合は８点、構成団体の過半数以上が地元・準地元事業者に該当する場合は５点を加点。	40	20
合計		400	338

※１ 配点、得点ともに審査員4人分の合計点を記載しています。
※２ プロポーザル参加者が１者のため、合格基準 （合計点数が採点表における評価基準「標準」（246点）以上を合格とする。）を定めた上で選定しています。
※３ 上記の評価は事業者の経営内容等を評価、格付けするものではありません。

上記の結果より、提案者（株式会社エムアンドエムドットコー、株式会社新日本海新聞社、日本海テレビジョン放送株式会社、株式会社セレスポ共同企業体）を最優秀提案者として選定しました。